

Abstract

重複感染している HIV 陽性血友病患者における HAART の C 型肝炎, G 型肝炎ウイルスおよび TT ウイルスに対する効果

Effects of HAART on hepatitis C, hepatitis G, and TT virus in multiply coinfecting HIV-positive patients with haemophilia

J. Takamatsu, H. Toyoda, Y. Fukuda, I. Nakano, S. Yokozaki, K. Hayashi and H. Saito

今回我々は重複感染している HIV 陽性患者を対象に、HIV プロテアーゼ阻害薬を用いた高活性抗レトロウイルス療法 (HAART) が C 型肝炎ウイルス (HCV), G 型肝炎ウイルス (HGV), TT ウイルス (TTV) に与える効果について調べた。四重 (HIV, HCV, HGV, TTV) 感染患者 5 例, 三重 (HIV, HCV, HGV) 感染患者 2 例について、HAART 実施前および実施中に、PCR 法により血中ウイルスレベルを連続的に測定した。さらに、CD4⁺細胞数および血中アラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT) 値も連続的に測定した。全般的に、HAART 開始前と開始後の血中 HCV RNA, HGV RNA, TTV DNA レベルに差はみられなかったが、ほとんどの患者で血中 HIV RNA レベルが低下し、CD4⁺細胞が増加した。しかしながら、HAART 開始から 12 か月以上経過した後に、1 例では HCV RNA レベルが、他の 1 例では HGV RNA レベルが著しく低下した。うち HCV RNA レベルが低

下した患者では、血中 ALT 値が正常化した。これら 4 種類のウイルス間に相互作用は認められなかった。HAART は HCV, HGV, または TTV に対して明らかな直接的効果は示さなかった。HAART による HIV 複製の抑制を通じた免疫状態の回復が HCV または HGV RNA レベルを低下させるか否かを明らかにするためには、さらなる研究が必要である。

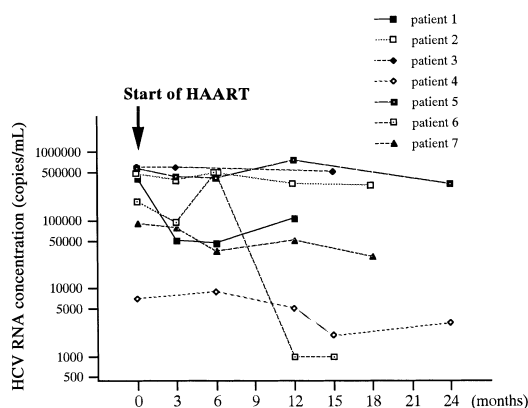


Fig. 3. Serial changes of HCV RNA concentrations with HAART. They did not change except in patient 6.

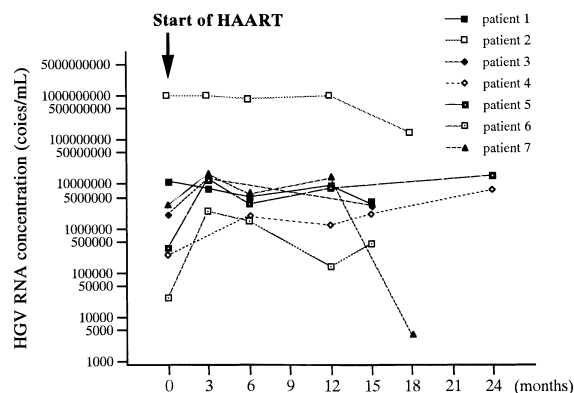


Fig. 4. Serial changes of GBV-C/HGV RNA concentrations with HAART. They did not change except in patient 7.

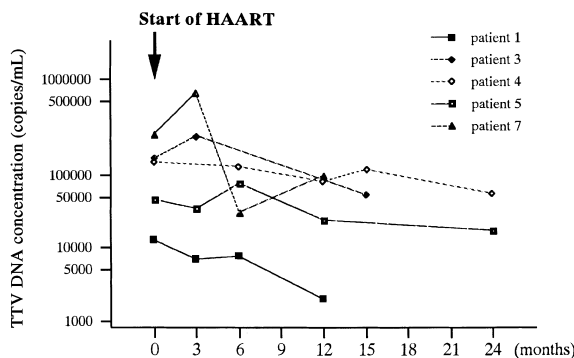


Fig. 5. Serial changes of TTV DNA concentrations with HAART. They did not change in any patient.